

輝け！

しろやま

第148号

城山高校便り
編集委員会〒781-5310
香南市赤岡町1612番地
高知県立城山高等学校
TEL 0887-55-2126
FAX 0887-55-0170

『ご挨拶』

高知県立城山高等学校
校長 藤田 優子

昨年4月に着任し2年目となりました校長の藤田優子と申します。よろしく願ひします。

令和4年度のはじまりにあたりご挨拶申し上げます。

4月7日には20名の新生を迎え、令和4年度がスタートしました。新生の皆さん、保護者の皆さん、ご入学おめでとうございます。また、在校生の皆さんも新しい後輩を迎え、学校全体で勉学に、部活動に励みそれぞれの進路目標に向かって精一杯取り組んでいただきます。

まず、令和4年度のスタートにあたり、私から生徒の皆さんに、二つの希望を述べさせていただきます。

一つ目は、「視野を広げ、社会に奉仕する

人間に成長してほしい」ということです。

皆さんは、今、家庭や学校、地域、日本、世界のすべてに同時に属していますか、どこに自分の自分を意識して生活していますか。人間はどこに自分の自分を意識するか、すなわちどれだけ視野が広いことによって人生が変わってきます。卒業後、大学等や社会人として活躍するためにも、本校でしっかりと学び視野を広げてください。そして社会に貢献する姿勢を身に付けてほしいと思います。

二つ目は、「他人への思いやりや優しさを持つ」ことです。私たちはとすると、自分だけのことで頭がいっぱいになり、周囲の人々のことを忘れてしまいがちです。私たちは一人ですべてのことはなく、多くの人たちの支えがあって今があります。温かく見守ってくれているご家族、これまで指導してくれた先生方、切磋琢磨した友人、その他多くの周りの人たちへ感謝の気持ちを忘れないでください。

さて、民法の一部を改正する法律（改正法）が令和4年4月1日に施行され、成年年齢がこれまでの20歳から18歳に引き下げられました。

成年者になると自分の意志で主体的に判断

して様々な取引に関わり、経済活動を担う一員になることは、経済の活性化や新しい経済感覚や価値観がもたらされるメリットもありますが、いろいろなトラブルに巻き込まれる恐れもあります。生徒の皆さんには、成年年齢が引き下げられることだけでなく、その意義や、引き下げにあたって気を付けておくべきこと等についても十分に理解してもらい、成年としての自覚も高めてもらいたいと思います。

なお、高等学校における生徒指導・進路指導等については、生徒が成年年齢に達しているかどうかにかかわらず父母等との連携の下で行うことが重要であることから、成年年齢に達した場合においても父母等のご協力をよろしく願ひします。

春の人事異動では多くの先生方が転出されました。これまでお力添えをありがとうございました。そして転入、講師として多くの教職員を迎え、新たな体制でさまざまな活動に取り組み、生徒の成長を支えていきたいと思っております。

これからの貴重な時間を生徒、保護者、地域の皆様と可能な限り共有することで、より信頼される学校づくりに参画してまいりたいと思います。

引き続き、保護者、地域の皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。新年度のご挨拶とさせていただきます。どうぞよろしく願ひいたします。





① 中平 年彦
② 地歴公民
③ 2A担任
④ 総務部
⑤ 剣道部



① 山崎 ゆかり
② 国語
③ 3A 副担任
④ 進路指導部長
⑤ ふくしデザイン部



① 笹岡 ふき
② 国語
③ 3B担任
④ 進路指導部
⑤ 写真部



① 山中 史裕
② 数学
④ 教頭



① 藤田 優子
④ 校長

教職員等の紹介

① 氏名
② 担当教科
③ 学年団
④ 分掌
⑤ 担当部活動



① 小西 留美
② 英語
③ 2B担任
④ 生徒指導部
⑤ イラストデザイン部
・吹奏楽部



① 横田 真一
② 理科
③ 2C 副担任
④ 教務部長
⑤ 吹奏楽部



① 横山 直行
② 数学
③ 3A担任
④ 教務部
⑤ 卓球部



① 堅田 一郎
② 数学
③ 1A担任
④ 進路指導部
⑤ 卓球部



① 土居 正明
② 地歴公民
③ 2C担任
④ 生徒指導部
⑤ イラストデザイン部
・ビジネス研究部



① 村田 絵吏
② 地歴公民・API
③ 1A 副担任
④ 進路指導部
⑤ ふくしデザイン部



① 中島 侑一
② 福祉
③ 1B担任
④ 生徒指導部
⑤ サッカー部



① 西村 友里
② 家庭
③ 1B 副担任
④ 教務部
⑤ バスケケットボール部



① 小野川 由理
② 家庭
③ 3B 副担任
④ 教務部
⑤ ホームライフ部・放送部



① 浅山 政司
② 保健体育
③ 3C 副担任
④ 生徒指導部
⑤ サッカー部



① 西岡 眞也
② 保健体育
③ 2B 副担任
④ 生徒指導部長
⑤ バスケケットボール部



① 岡村 志織
② 英語
③ 3C担任
④ 総務部
⑤ 放送部



①藤崎 智子
②美術



①楠川 裕子
②情報



①繁樹 登喜子
②英語



①山下 和史
②理科
③1A副担任
④進路指導部
⑤剣道部



①松本 美智
②実習助手
④総務部
⑤ホームライフ部・写真部



①安岡 志保
②養護教諭
④総務部



①小原 亜紀
②商業
③2A副担任
④総務部長
⑤ビジネス研究部



①中川 美紀
②スクールソーシャルワーカー



①高橋 昭人
②スクールカウンセラー



①チャンスIIウエン
②英語ALT



①野村 知世
②音楽



①松田 匠太郎
②保健体育



①植村 晴子
②国語



①伊藤 夕姫
②書道



①戸田 由理佳
②就職アドバイザー



①北川 奈美
②図書



①國澤 信仁
②用務補助



①西森 美和
②事務補助



①米村 達樹
②事務



①細川 秀人
②事務長

PTA会長あいさつ



PTA会長 小松 喜世子

昨年度に引き続き、PTA会長を務めさせていただくこととなりました。
1年次生はそろそろ学校生活にも慣れてきたころではないでしょうか？
2年次生は一つ上級生になり、3年次生は最上級生となって、高校生活も1年を切りました。進路決定など忙しくあつという間に感じると思います。
皆さんに伝えたいことは、1年はあつという間です。一日一日を大切に過ごしてほしいと思います。
昨年度も新型コロナウイルスの影響で学校行事が中止となり、残念な思いもしました。今年度は、感染対策をしっかりととりながら、PTA活動が以前のようにできればと願うばかりです。10月には文化祭があります。その際にはPTAとして何かお手伝いができればと考えています。保護者の皆さんにもご協力いただきながら、PTA活動が広がっていくればと思っています。
この1年一生懸命努めてまいりますので、よろしく願いいたします。

令和4年度PTA総会のご案内

6月11日(土)本校体育館にてPTA総会を開催しました。同日に授業参観、進路講演会、

総務部長 小原 亜紀

学年別懇談会、個別面談を行い、総勢25名の保護者等の皆さまにご参加いただきました。今年度は文化祭でPTAの模擬店を出店する予定です。多くの保護者等の皆さまにご協力いただきますよう、よろしく願いいたします。

本年度の本部役員の皆様は次のとおりです。1年間どうぞよろしく願いいたします。

役職	氏名	クラス
会長	小松 喜世子	3-I A
副会長	島崎 泉	3-I B
副会長	澤村 綾	2-I A
副会長	藤田 優子	校長
育成員	池田 綾子	2-I C
育成員	森田 一	2-I A
監査	野村 寛美	3-I C
監査	有澤 有華	2-I C
会計	細川 秀人	事務長
顧問	中元 浩史	
顧問	吉村 貴世	
事務局長	山中 史裕	教頭
事務局	小原 亜紀	総務部長

防災避難訓練 第1回

4月20日(水)南海地震を想定した激しい揺れに対する安全確保と、津波発生に対する避難行動を目的に防災避難訓練を行いました。緊急地震速報の後、ヘルメットを被って机の下にもぐり、地震鳴動音が鳴りやんだら避難行動開始。教

室が設置されている関係で、1、2年次生は北舎屋上へ、3年次生は南舎屋上へ避難しました。
城山高校は地域の避難場所にも指定されており、地震発生時には赤岡中学校の生徒や地域住民も避難をします。その時に備えて日頃から、一人ひとりが自分のとるべき行動確認と防災意識を高めてもらいたいです。



教務部より

教務部長 横田 真一

最近「自立」という言葉の重みを改めて感じる事が多くなった。日々変化する周りの環境に順応するために、自らが工夫して生きていくことを意味する。社会が成熟すれば、福祉の充実が進み「支援」という言葉が表に出てくる。例えば夏を迎えると熱くなるので、服装を涼しいものに変える。なるだけ睡眠を多くとる。それは自らが考え行動することです。暑さからのがれることができる。その行動が基本であるが、他の人が支援してくれることを待っているような社会になっている感じがしてならない。

暑さを防ぐための知恵は服装で考えたり、体調不良は睡眠をしっかりとることによって防ぐことができる。それは自分自身が考え行動する「自立」が最優先だと思っている。

進路指導部より

進路指導部長 山崎 ゆかり

入学・進級して3カ月が経ちました。勉強、部活動、生徒会活動など、それぞれが自分のやりたいことや頑張りたいことに向かって学校生活を送っていると思います。

進路について何をすればいいかを考えた時、学年や目指す分野、方向性によって、やるべきことは変わってきます。しかし、自分の考えをまとめる道筋は就職も進学も実は同じです。今後はぜひ次の3つのことに意識を向けてください。

①卒業後、どんな自分になっていたいか。
②なりたい自分になるためにはどんなことが必要か。

③必要なことを実践できているか。

夏休みはぜひ、自分が卒業後に「こうりたい」という姿を想像し、そのゴールに続く道の上に今の自分が立っているかどうか、改めて確認してみてください。1、2年次生は気になる学校のオープンキャンパスに参加してみるといいですね。高校とは違う雰囲気を感じられ、専門の勉強とは違うものか実感することができると思います。進路講演会の最後に講師の先生が言われた「未来は自分の思ったとおりになっていく」というお話を覚えていきますか。これは、「未来は自分の思ったとおり都合よく叶っていく」という意味ではなく、「自分のやったことの結果のとおりに作られていく」という意味です。何をすればいいか、分かっているだけでは願いは叶いません。分かっていることを実行していくことで可能性は広がります。進路実現のために、今日からできることを一つずつやっていきましょう。

生徒指導部より

生徒指導部長 西岡 眞也

『人に優しい生活ができていますか。』
人は好き勝手なことを言う。他人への悪口、SNSへの誹謗中傷の投稿もそのひとつ。『親切そうなこと言いゆうくん、先生や男子の前だけ。』「あの子、うんうんって、納得しゆうふりして、心では自分が一番正しいと思ううちゆうでえ。」など、具体をあげればきりがない。そんな誹謗中傷が自分の耳に入ればショックを受けます。

他人の悪口を重荷にしない方法↓あらかじめ他人(クラスメイトや先生)からどう思われているのか?『こんなに関わりあうやあ。』と三つぐらい考えておけば誹謗中傷を受けても「ほらね!」「やつぱり、そうきたか!」と割合軽く受け流せます。

失敗を背負いつづけない方法↓何か失敗をして「やっちゃったなあ。」と自責の念が肩や背中にくい込みます。やってしまったことはやり直してできない。それを自覚した上で、できることは三つ。

①謝罪「ごめんなさい。」「申し訳ありません。」
②宣言「今後は気をつけます。」「もうやらないよう努力します。」
③それを行動にうつす。という三つのステップ。

『過去を振り返るのは何かを生み出す時。』だけでいいのです。背負っている荷物を重いままにしておいたり、さらに重くするような過去のふり返り方はしない。『背負っている心の荷物を、時々点検して軽くしていきませんか?』
時々の点検ができるようになると、『人に

少しづつ優しくなれます。』
みなさん、一人ひとりの優しさでチーム城山を築いていきましょう。

生徒会役員紹介

5月11日(水)前期生徒会選挙が行われ、生徒会役員が決定されました。

生徒会より

今年は文化祭があります。生徒会が中心になり、皆さんと盛り上げていければと思います。また、地域の方々と連携しながら、活動していけるように頑張りたいと思いますので、よろしくお願ひします。



会長	長谷川 太一	3-A
副会長	小原 桃華	3-A
副会長	長野 美羽	3-A
書記・会計	矢野 竜平	2-C
文化・図書部長	北海 成	2-C
体育部長	島崎 隆征	2-C
人権・環境部長	小松 咲	3-A
交通安全部長	有澤 拓海	2-C

学校行事ほか

入学式・対面式

4月7日(木)・8日(金)入学式では、20名の新入生を迎え、新年度のスタートとなりました。翌日の対面式では

生徒会長の歓迎の挨拶の後、新入生代表挨拶が行われ、各ホームの新入生代表に花束が贈呈されました。

親睦を深めるためのビンゴゲームでは、新入生と在校生が各グループに分かれ、どのグループがビンゴをより多く出すことができるのかを競いました。○×クイズでは、先生方の一面や校長先生の名前などを出题することで、新入生・在校生の全員が楽しみながら取り組むことができました。

今後も生徒同士が互いに協力し、充実した学校生活を送ってもらいたいと思います。

仲間づくり活動

香北青少年の家において、仲間づくり活動を実施しました。この活動は人間関係づくりの活動を通して、自己の気づきや他者理解を進め、生徒同士のより良い人間関係の形成を図ることを目的として実施しております。

当日は、「アイスブレイク」や「追跡ハイキング」などの様々なグループ活動を通して、仲間と協力しながら積極的に活動を行うことができました。活動全体を通して、コミュニケーションをとることの難しさや仲間の存在を認めることの大切さを学ぶことができたと思います。学校生活を送る中で、仲間と意見が食い違ったり、自分の主張が受け入れられなかったりする場面が出てくるかもしれません。



4月19日(火)



そんな時こそ、お互いを思いやることが大切です。人を想い、謙虚な姿勢で学校生活を送ってください。

1年次生みんなの成長に期待しています。

「進路講演会」

6月11日(土)

PTA総会に合わせ、全校生徒・保護者を対象に「失敗しない進路選択のすすめ」と題し、株式会社丸三の岡内聡典社長ほか、社員の方をお招きして進路講演会が開催されました。

前半の講演では職種や業務内容について丁寧に説明され、流通の仕組みについて詳しく知ることができました。後半は座談会という形式を取り、社員の皆さんと本校の教員も参加し、「進路選択という面で考えたこと」や「高校生のうちにやっておいたらよかったこと」について意見交換が行われました。普段聞くことができない社会人という立場からの意見は大変貴重で興味深く、熱心にメモを取る姿が見られました。特に印象に残ったのは「何か一つ続けられるものを見つけてほしい」「英語を身に付けていた方が、夢が豊かになる」という二つのメッセージです。生徒の皆さんのポートフォリオノートにも、この二つの言葉に感銘を受けたという感想が多く書かれていました。聞いた内容を自分のものにして進路実現に活かしてほしいと思います。

「進路分野ガイダンス」

5月25日(水)

美容・保育・福祉・調理・動物・ITなど、生徒が興味のある分野を2つ選び、その道のプロから直接話を聞いたり、体験したりしました。実際に現場働いている方のお話は、進路を考えていく中で、生徒にはとても参考になったようです。



「企業説明会」

5月25日(水)

香南市にある企業、大三株式会社・丸三産業株式会社・株式会社タケナカダンボールの3社の方より、会社説明をしていただきました。地元にある企業でありながら、高校生には馴染みが薄く、それでも、会社の位置情報が分かれると「見たことある」「知っちゃう」と反応が返ってきました。どの会社も、生活に密着した製品を作っていることや、本校の卒業生も働いているとのことで、身近に感じることができたようです。



6月3日(金)

「ホームデー」1年次

今年度の1年次生のホームデーは、「高知県立のいち動物公園」へ出かけてきました。

1年次生のホームデーは、団体行動を学ぶとともに、ホームや学年間の親睦を深めることを目的として、毎年実施されています。

当日は天候にも恵まれ、園内をグループで散策したり、友達同士での会話を楽しんだりする姿が見られ、開放的な空間の中で新たな絆を大切にして、これからの高校生活を有意義なものにしてもらいたいと願っています。

2年次

今年度の2年次生のホームデーは、高知県立野市青少年センターで行いました。野外炊飯やレクレーションを行うことで、仲間意識を高めるとや、施設での規律を守ることにより集団行動を身に付けることを目的としました。

午前中は体育館でバレーボールを行い、午後は野外炊飯棟でバーベキューを楽しみました。

**3年次**

春のホームデーは、ヤ・シイパークにて、モルック（城山高校バージョン）、BBQを行いました。この日は絶好の活動日和で、青い空と青い海を背景にたくさんの方々の記念写真を収めました。また、モルックはフィンランド発祥のスポーツで、初めは苦戦していた生徒も、コツを掴んでからは皆盛り上がり、楽しんでいました。BBQは、炭に火が付くまでは苦戦しましたが、そこからあつという間に食材も無くなり、食後の散策ではなぜだか波を被ってしまった生徒もいました。

**「ホームマッチ」**

学年対抗によるホームマッチが実施されました。

練習の成果を発揮し、仲間とともに喜びあい・声援をかけあいながら、楽しく競技が行われました。このホームマッチを機に生徒たちの関係は一段と深まったように見えました。



なお、各競技の結果は、
バドミントン 1位 3年島崎・長野ペア
バレーボール 1位 3年Aチーム
レクリエーション 1位 竹口・野崎ペア
総合優勝 3年団 となりました。

「非行防止教室」**「薬物乱用防止教室」**

5月18日(水) 6月29日(水)
新型コロナウイルス感染症対策を考慮して、従来の講師をお招きする形式を控え、各教室でモニター視聴しました。

非行防止教室では「スマホ・ケータイ安全教室」を視聴してもらいました。生徒のみなさんが興味を持って見ているような印象を受けました。感想にも情報ツールの使用について改めて考えてみるような内容があり、是非とも見直してほしいと思いました。

薬物乱用防止教室では「STOP薬物乱用」断る勇気、「大麻の誘惑」「表札のない家」薬物はもういらないの3つの動画から各クラスが選び視聴してもらいました。『ダメ！ゼッタイ！』が浸透してくれればと思います。

部活動紹介**ビジネス研究部**

部員は3年次生1名、2年次生4名の計5名です。そのうち3名がeスポーツの活動をしており、今年度も幾つかの大会に出場することを目標にしています。

その他、商業系の資格取得など個人のスキルアップや香南市の特産物を使用した商品開発をしていきたいと思っています。

写真部

写真部は校外での撮影や、コンテストへの応募といった活動をしています。昨年はカメラマンにカメラの使い方や撮影技術を教わりました。カメラに興味がある人も未経験の方も大歓迎！是非一度来てみてください。

ホームライコ部

私たちは、月に1〜2回程度の活動を行っています。3月に先輩が卒業し、現在3名で活動しています。調理や手芸などに興味のある人は、私たちと一緒に楽しんで活動しましょう！

イラストデザイン部

イラストデザイン部は、主に水曜日に活動し、あとは自由に制作活動をしています。活動内容は、ポスターや四コマまんがのほか、依頼が来たらその依頼に沿った内容の絵を描いています。

サッカー部

令和4年度は1年生1名、2年生3名、3年生3名で活動をスタートし、少ない人数ではありますが、地道に活動をしています。今年度も昨年度に引き続き、他校と合同チームを組み、1試合でも多く試合経験を積むことを目標に頑張っています。

試合を通して、自分たちに足りないものを常に考え、改善に向けて取り組んでいくことで、城山高校生としての成長にもつなげていきたいと考えています。



バスケットボール部

現在、3年生3名、2年生3名、1年生1名、マネージャー1名で活動しています。選手7名と人数は少ないですが、県体にも出場し、最後まで戦い抜きました。今年度予定されている大会に向けて練習に励んでいきたいと思っています。ですので、応援よろしくお願いします。



卓球部

現在、2年生男子1名、1年生男子3名で活動しています。

今年度は久しぶりに高知県高校総体の団体戦に出場することができました。今後とも応援のほど、よろしく願います。

養護教諭より

学校生活における生徒のマスクの着用について
基本的な感染対策は、「3つの密を避ける」という「人と人との距離の確保」「マスクの着用」「手洗いなどの手指衛生」「換気」等に変わりありませんが、夏季の熱中症対策として、2m以上を目安として身体的な距離が確保できる場合で会話の必要はないとされています。屋内で会話をを行う場合は、マスク着用を推奨しています。十分な換気等の感染対策ができていれば、外すことも可能となります。つまり、距離が近くなりすぎたり大きな声で話しがちですが、少し意識して行動すると、マスクなしの活動ができます。皆さん協力をお願いします。

放送部

現在2年生5名、1年生6名の11名で、放送コンテストへの出場やYouTubeの制作、校内放送や学校行事の司会など幅広く活動しています。6月11日に土佐高校で行われたNHK杯高校放送コンテスト高知県大会では10名が朗読・アナウンス部門に出場し、武市彩七さん(3B)が決勝に進出しました。また、ラジオドラマ部門ではLGBTQを題材とした作品を出品し、テレビドキュメント部門に出品したヘアドネーションを扱った作品は第2位となり、7月に行われる全国大会への出場が決定しました。8月には全国総合文化祭への出場も決まっております。意欲的に取り組んでいきます。興味のある方は是非、一緒に青春しましょう！



ふにレザイン部

1年生2名、2年生2名、3年生4名の計8名で活動しています。
毎週火曜日に赤岡小学校の学習支援ボランティアへ参加、その他生徒会や香南市周辺のボランティア活動に参加予定です。高校生として地域に貢献できるよう、力を発揮していきたいと思っています。

吹奏楽部

練習時間 毎日16時～17時
場所 音楽室

担当できる楽器
クラリネット、ユーホニウム、トランペット、ホルン、テナーサックス、トロンボーンフルート、アルトサックス、チューバ、打楽器、管楽器を通して自己表現してみませんか。

主な行事予定

8月26日	全校集会・課題テスト
9月7日	防災訓練
10月3日～6日	Ⅲ期終業式
10月6日	前期終業式
10月7日～12日	秋季休業
10月13日	後期始業式
10月28・29日	文化祭
11月8日～11日	修学旅行(2年)
11月8日～10日	インターンシップ(1年)
11月25日	マラソン大会
11月30日～12月5日	Ⅳ期終業式
12月13日～16日	修学旅行(3年)
12月22日	ホームマッチ
12月24日～1月9日	冬季休業